

アッシュムレン

ASHIMUREN

2



ASHIKOKI
足コキ
足コキ描写
があります

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



アームズ
ASHIMUREN
2³

我、蒸黑布包包足好好侍

蒸足裏芳香良朕珍々即勃起

我慢汁大量溢下着濡々

柔蒸足裏顔面押付即我幸福也

即珍棒限界大量射精也

肉
醜

フツ

はあ…

フツ

でも…正直
これくらいで
ないと…

キ

子豚ちゃんが
満足しません
しね…

今日もまた
いつも以上に

キてますわね…

委託帰りの
エイジャックスの
足裏は

ム

蒸れきって
いた…!

ま…仕方
ありませんわ

今日もこれで
相手をすればきっと
悦ぶでしょう

そんなわけで
よろしくお願
いしますね
しーきーかん♡

指揮官室

やったー!

私のカワイイ
子豚ちゃん…♡

ドキ

今日もすごく
蒸れてしまった
ので…

ドキ

ぬぎっ

特別にたーっぷりと
嗅がせてさしあげ
ますわ…♡
光栄に思いなさい♡

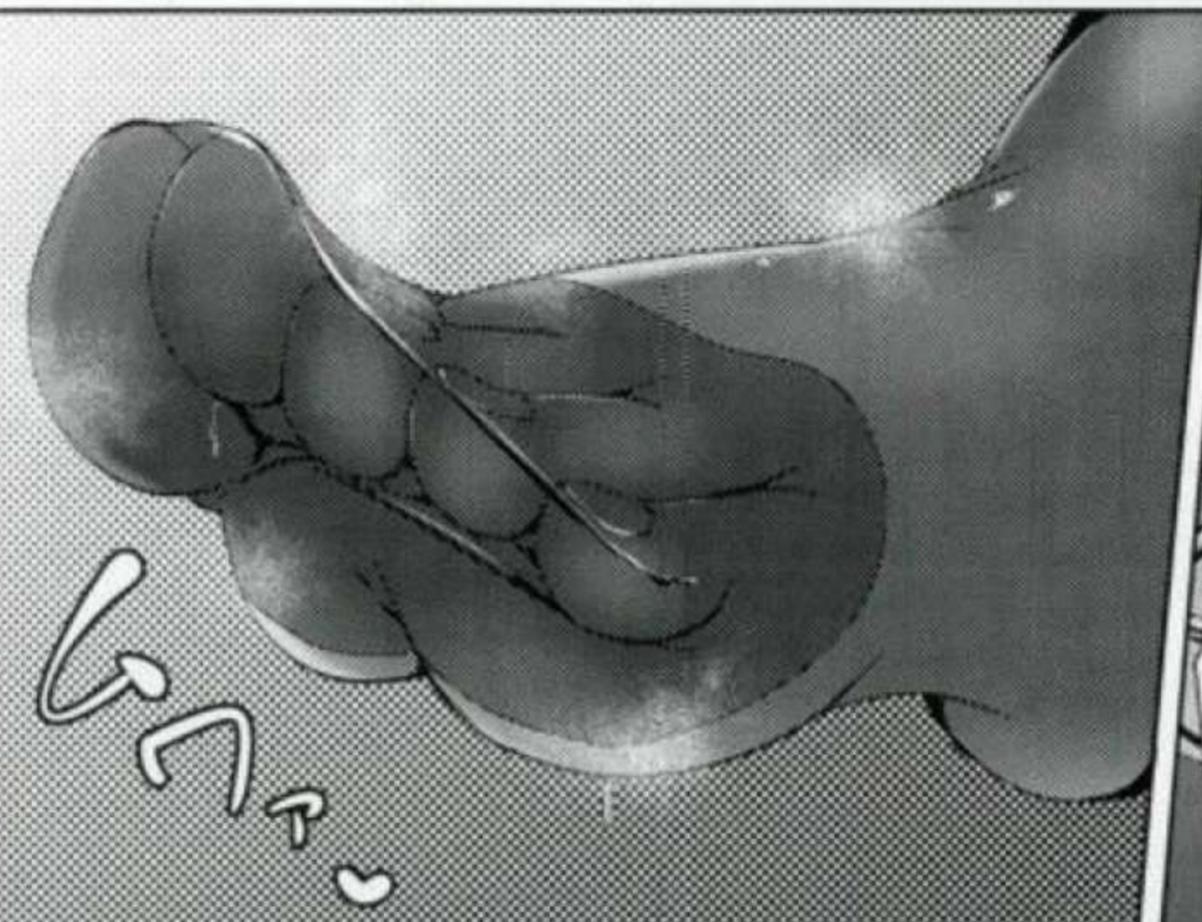
ん…

そんなに
あからさま
だと…

すこし
引きますわね…

エイジャックスちゃんの
ムレムレの足のニオイ…
はあ…はあ…

はやく…
はやく…



早くそこに
横になりなさい♡

ぞわ

ほら

思い切り
踏んづけて
あげますから

はいっ

うう

くすくす
当然ですわ…

今朝からずっと
履きっぱなし
ですから…

ローファーの中で
じっとりと蒸れた
私の黒タイツ足…
うれしいでしょう？

すごい…
濃いニオイ…

ムムムム
ムムムム

うん…足指の間…
すごい湿って…
濃厚な…

吸う♡
吸う♡

んっ…そこまで
細かく言わなくて
いいですわ…

あっ…すごいっぱい
臭がれていますわ…

私の…
ムレムレの
足裏…

すごいはずなのに
あんなに必死に
鼻を押し付けて…♡

むわっ
むわっ

むわあ
むわあ

足裏…
ぶにぶに…
やわらかくて…♡

顔ぎゅって
されて…
幸せ…

ふふ…恥ずかしい
子豚ちゃん…♡

ん...はあ...

んはあ

スー...

ス...

くずくず...

子豚ちゃんの荒い
鼻息が指の間に
当たって...♡
くすぐったいですわ♡

私のムレムレの
タイツ足...そんな
お気に召しましたの？

むわああ

ぴく...

うん...すごい...
やさしい濃厚な
ニオイがして...
頭くらくらする...

ももわあ

いん

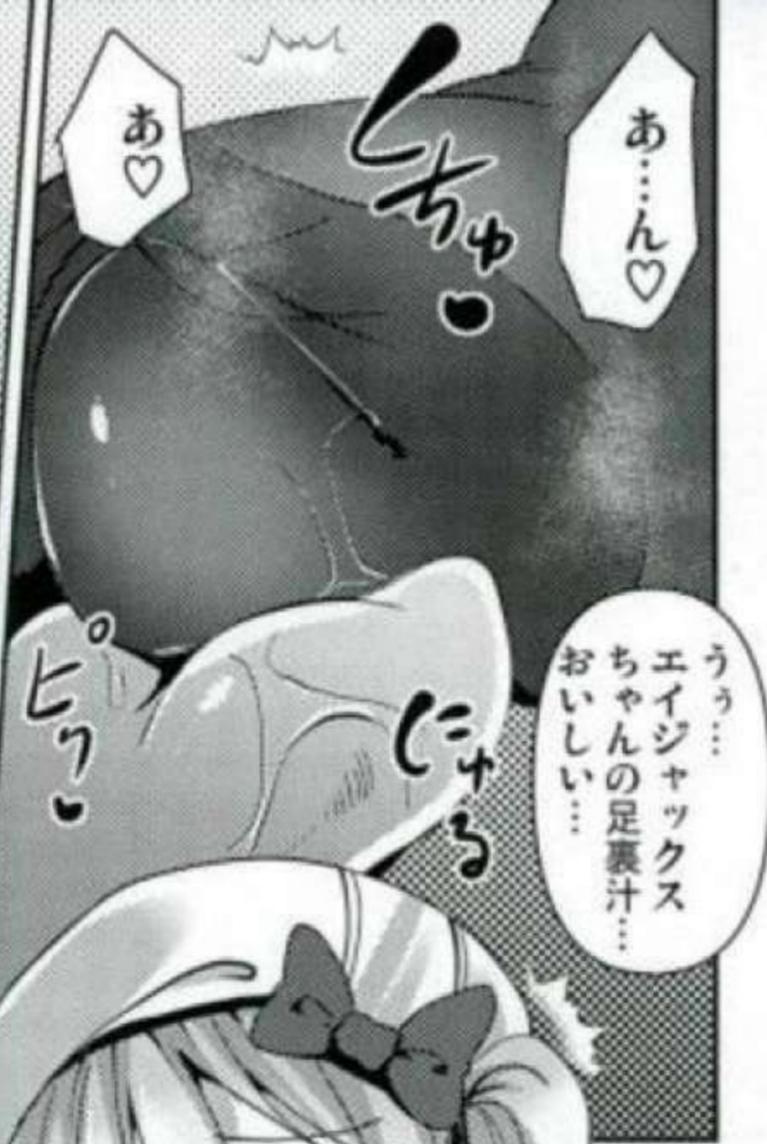
そんなに気に
いったのでしたら

特別に足裏を...
舐めることを許可
しましょう

ス...

えっ本当...!?
それじゃ...

れろ



はーい♡もじ
終了です

あ…

全く…こんなに
むしやぶり
ついて…

足裏がすっかり
トロトロじゃ
ありませんか…



おちんちんも
こんなに
大きくさせて…

何ですか
コレ…?

足裏舐めてるだけで
こんなにカウパ
垂れ流しにしちゃって
るんですか?♡

うっ…

あら?

本っ当に仕方ない
子豚ちゃん
ですこと…♡

そんな悪い子豚
ちゃんは足で
しっかりと
搾って差し
上げます♡



私の唾液を
こっぴやって
垂らして…

フフ…♡

そんな子豚ちゃんに
特別ボーナスです…♡



あぁ
こっぴや

す…
こっぴや…



ぶにぶにの指が…
刺激になって…

気持ちいい…



あああつ足指が
くにくに…
まわり付いてっ



ほら♡子豚カウパーと
私の唾液が
混ざり合っ…♡

ぬるぬるの
ぐちよぐちよで
気持ちいい
でしょう？

くすくす♡私の
足裏でどんどん
大きくなっ…♡

ん…♡

全く…

んき♡

大事なおちんちんを
こんなに足で
踏まれてると言っ
のに…

こんなに感じて
しまうなんて…
しょうがない子豚ちゃん♡

あっ

ああ

ぬちゅ♡

だって…足裏…
気持ちよくて…っ

ちゅ♡

ちゅ♡

ぬちゅ♡

ああああっ

足コキ…
気持ちいいっ…あっ

しっとり湿り気の
あるタイツの
感触が…っ

うあっ

ちゅ♡

たまた
ない…っ

ぬちゅ♡



フフ…♡すごい♡
足裏でおちんちん
ビクビクってなって
ますわ…♡

もうイキ
そうなんで
しょうか？

いいですわよ…♡
私の足裏…最後まで
堪能してください♡

あぁ
ぬちゅ
あぁ
あぁ

あぁ
あぁ
あぁ

うっ…
もう…
だめ

あぁ…
出る…
トクッ

あぁ
あぁ
あぁ

きゅん...

ザーメンでこんなに
足裏をトクトク...♡

きゅん

いったい
どうしてくれる
のかしら...?

まあ...

イケル!

とあ...

すまん...

出したばかりなのに
まだ元気みたい
ですね...♡

そうですね...

私をもっと
気持ちよく
してくれれば...

うおお

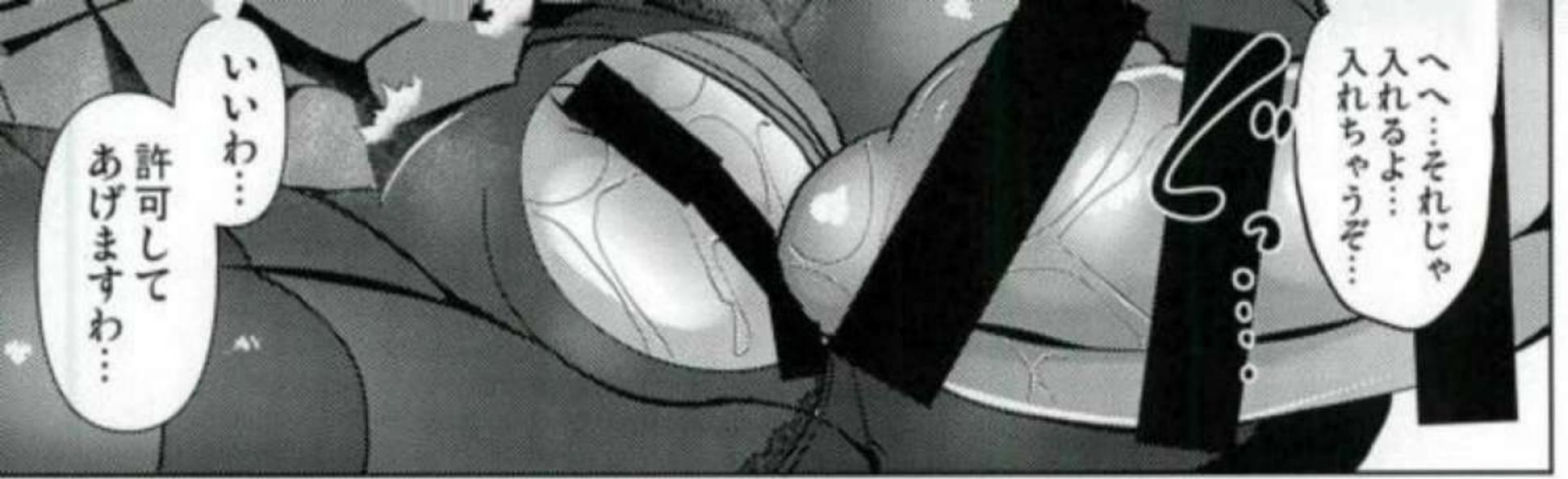
あん♡

なあに?
急にそんなに
豹変して...

許して
あげましょうか

そんなに私と
シタかったの
かしら?

無論!



へへ…それじゃ
入れるよ…
入れちゃうぞ…

いいわ…

許可して
あげますわ…



あ…ん♡

あ♡…

ニヤニヤ♡
るん♡

うう…
うまく…
入らない…

くっ

やっ

あ…



ちょっと…
どうしましたの…

そんなに
慌てないで…

うう…
すまん…

エイジャックス
ちゃんの内
挿入されると
思うとつい…

ほら…
ここ…

しゅっ
ちゅっ

うう…
こうかな…

そう…そのまま…
ゆっくりと…

あ…あ…♡

ぬ
ひひひ
ひひひ

ずいずい
ずいずい

あ…先っぽ…
ああ

ぬいっ…

ぬいっ…

中…
掻き分けて

あ…

あ…♡

ああ…
挿入って…
きますわ…♡

あ♡

ああ♡♡

あー♡

うわ…すごい
締めつけ…
ぬるぬるして…

ぬいっ…

んっ♡

そん…な…♡
激しく動いたら…♡
あっ♡

ぬちっ…

気持ちいい
ですわ…♡

ごっ…♡

あ♡

あ♡

もっと…しっかり
動いて…♡ああ♡

ぬいっ…

んっ♡

むわ

はあ♡

あ

ううっ

いいですわ…
気持ちいい…♡

エイジャックスちゃんの
膣内も…すごい…
熱くてヌルヌルで…
気持ちいい…っ

ぐちゃ♡

ぬちゃ♡

もわあ♡

あ…足裏も…
一緒に楽しみたい…っ

もう…また
足裏ですか…

おちんちん
突っ込みながら…
足のニオイ
嗅ぎたいだなんて…

本当に救いがたい
ヘンタイ子豚
ちゃんですわね…♡

くんか♡

だって…エイジャックス
ちゃんの足裏のにおいと
感触が…最高で…

ぬちゃ♡

あんっ……♡

すごい……
また大きく
なってる……♡

あっ♡

奥まで……♡
届いて♡

ぐちゅっ♡

あっ♡

あっ♡

ぐちゅっ♡

ぐちゅっ♡

ううっ

膣内……すごい……
気持ちいいっ……

ぐちゅっ♡

もい……
はげ……
あ……♡





穴…きゅんきゅんして…
めちやくちや…
気持ちいい…っ

私も…んっ♡
悪くない…ですわ…
あんっ♡



奥う…っ♡あ♡
ズボズボって♡

はああ♡

あああ
しゅわん♡♡

子豚ちゃんの…♡
とっても…♡ああ♡
気持ちいいですわ♡

うん…僕も…
腰…とまらな…っ

あ♡

ぬ♡

ん♡

ん♡

ぬ♡

ぬ♡

ぬ♡

ぬ♡

あ♡

もっとうごぼご…♡
激しく…♡
犯して…♡♡ああ♡

ぢゅ♡

ぢゅ♡

ぢゅ♡

あ♡

ぢゅ♡

ぬ♡

ぢゅ♡

あ♡

ぬ♡

ぢゅ♡



はー

トのー

はー…

ふふふ…♡

こんなにいっぱい
膣内に出して
しまうなんて…♡



そんなにムレムレの
私に興奮
してしまっ
たんですか♡

ふふ…次はもっと
愉しませて
もらおうかしら…♡

ぽぽ…♡

ぽぽ…♡

三日後

ドキ

クス…♡

今回はすごい
長時間の
委託だったわね…

フーン…

ほら…
嗅いでも
いいんですよ

ムム

おおおお
うわーっ!
くわーっ!
無理やり
嗅がせて
あげます♡

せっかく蒸らして
きたというのに
いい度胸ですわね…?

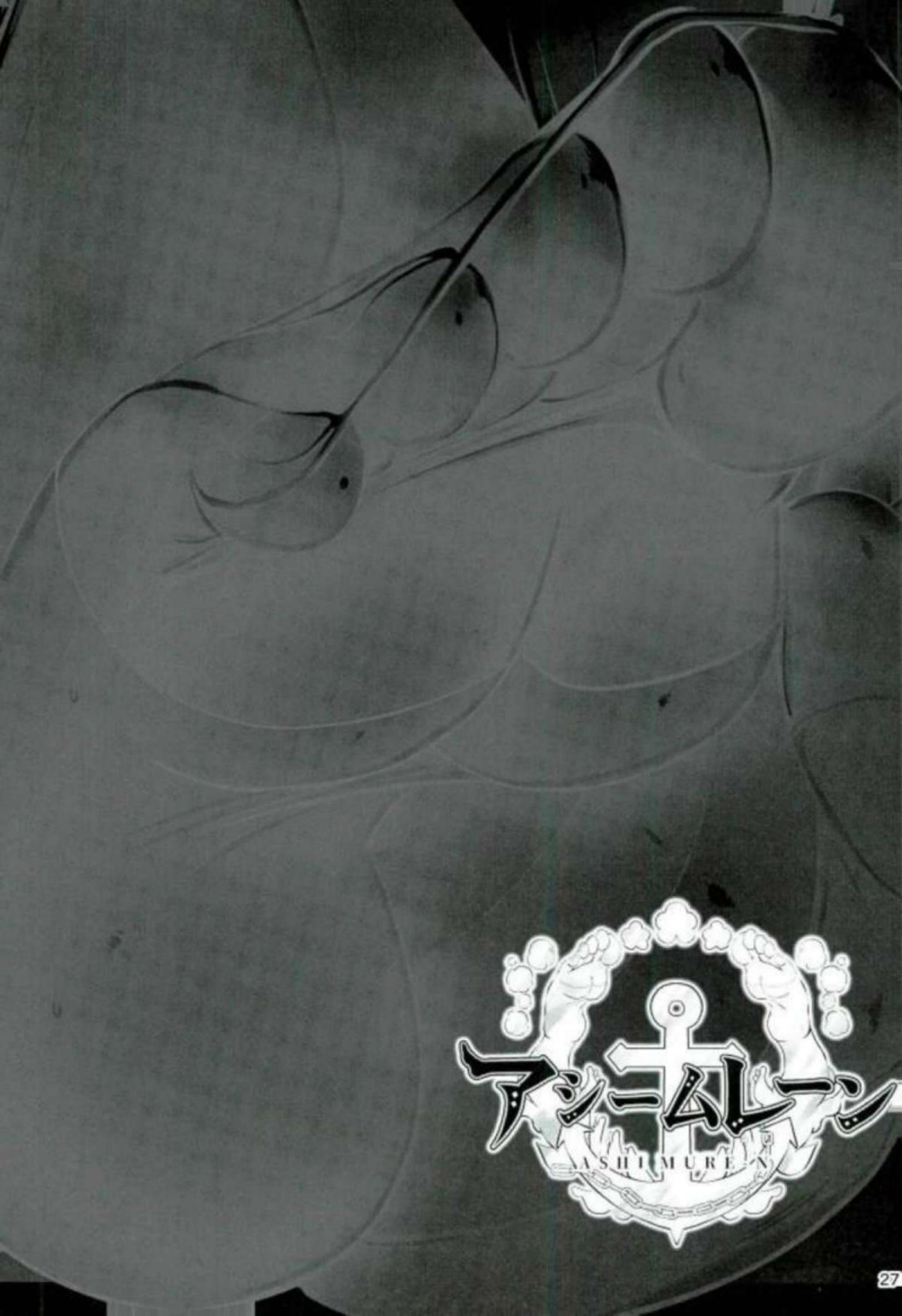


いや…

アゲッは
いかに

まずはお風呂に
ゆっくり入って
疲れを癒そう?

三日分は
ちよっと…





おお…

ふふ…♡

委託から戻ったら…
また足裏がすっごい
ムレムレになって
しまいましたわ…

きれいに消臭して
くれますよね…?
しーきーかん?♡

指揮官たる俺の仕事…
それは任務をこなして
戻ってきた
エイジャックスちゃんの
足裏消臭から始まる…

あ

あ

あ

あ

あ

あ..♡

吸う...

はあ...

はあ...

吸う...

本当に変態な子豚ちゃん♡

ううっ...すごい...ムレムレの黒タイツ足裏...

もああ♡

ハア

ム...

もああ♡

ハア

ぶりっとして、やわらかい足裏から...濃厚でやさしいニオイがたまらない...

私の蒸れた足裏...そんなにもいいニオイがするんですか?ふふ♡

そんなに必死に鼻を押し付けて...

ふふ、ふふ、

あ...

ふふ、ふふ、

うっ
ふっ
ふっ
ふっ

あはは♡

すごい
わね…

こんなにおちんぼ
パンパンにさせて…

私の足裏でおちんぼ
シコシコされるの、
そんなに心待ちに
してたんですかー？

うおおっ…
エイジャックスちゃんの
ムレムレ黒タイツ足コキ！

しっとり汗ばんだ…
足指か…絡みついてきて…
気持ちよすぎ…っ
こんなのすぐに…ううっ

ほらあ…♡
もう限界なん
でしよう？

いーっばい
ビュッビュ
しちやいなさい♡

も…
う…

だめだ…足裏…
気持ちいい…
うっ…

あ…
SONE FANON

う…

まったく...

ド...

私の足をこんなに汚してしまうだなんて...

仕方のない子豚ちゃん...

ほら...今回は特別に...ポーンスをあげましょう

私のことを気持ちよくしてくれれば...今回は許してあげましょう♡

もわ...

やったー！
エイジヤックスちゃんの
穴……！

おふふふ

うわー

あー

はあ

はー

うふふっ♡奥まで…
子豚ちゃんの
届いてますわ…♡

そう…そのまま…いっぱい
腰を動かして、私のことを
気持ちよくさせて
くださいな♡あんっ♡あ♡

うわ…すごい…
ヌメヌメの
キツキツで…
気持ちいい…っ

おふふふ

うわー

あー

ああ……っ足裏……っ
足裏も……
嗅ぎたい……っ

この期に及んで足裏も
愉しもうとするなんて……
贅沢な子豚ちゃんですね……

いい……わ……っ私もち
気持ちいいですし……っ
んっ♡出そうなら……っ
中に出しても……あっ♡
よろしいんですよ♡んんっ♡

む
あ
あ

もわ もわ

はーっ♡

ふふっ

あ♡

はあ♡

めん♡

あ♡

ム4♡

ム4♡

すっごい……
興奮する……っ
ううっ

ぐ
ちゃ

い
い
い

ぬ
る
る

あああ……また……出る……
出るううっ

ち
ち
ち



うああっ…
出る…中で…
絞られるう…っ

はあああ
めああ

あ…んっ…
ふふ…♡

さ、夜はまだまだ
これからですよ…



2784780214427



2920979005005

ISBN278-4-780214-42-7

C0979 ¥500E

2018/03/11

Presented by mebius-no-wa